

IMAGINE ROTARY

2022-23年度 RI会長／ジェニファー・ジョーンズ
RI.D2590ガバナー／志村 雄治
横浜旭RC会長／安藤 公一

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。
私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川相鉄ライフ 4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



横浜市幼稚園協会へエコペーパー石鹸配布



ガールスカウトとクリーン作戦



鎌倉・江の島へ親睦旅行

2023年4月12日 第2502回例会 VOL.54 No.35

- 司会幹事 新川 尚
- 開会点鐘 会長 安藤 公一
- 出席報告

会員数	18名	本日の出席数	14名
本日の出席率	77.78%	修正出席率	81.25%

- 本日の欠席者 中谷、宋、二宮、福村
- クリーン作戦（ガールスカウト）出席者
安藤、新川、田川、岡田
- ゲスト
一般社団法人かけはし 代表 廣瀬 貴樹様
- 会長報告 安藤 公一

本日は、一般社団法人かけはしの代表を務められている廣瀬様のお話を伺えることになりました。ロータリーの奉仕活動との接点を模索すべく勉強させていただきたいと考えております。宜しくお願い致します。

本日から大陸からの黄砂が飛来するとの気象予報が発表されています。黄砂自体は花粉よりも小さいため、花粉症の方にはその症状を悪化させる要因ともなるようです。コロナ対策用ではなく黄砂対策用としてのマスクが必要となると報道されていました。皆様お気をつけください。また、4月としては異例の気温25℃以上の夏日が東京で昨日記録されました。日本全国高

めの気温となっていて、5月の大型連休をあてこんでいた観光地各地は異例の対策に追われているようです。足利フラワーパークでは、例年よりも半月以上も早く藤の花が咲き始めたとのことで、藤祭りの日程を前倒してポスターの日程を変更しているとのニュースを見ました。この異例の高温で農作物などの生育に悪影響を与え、更なる物価高を招かないよう祈るばかりです。

9日の統一地方選挙が終わり、選挙演説などが無くなったお陰で町が少し静かになった気がします。結果については特に申し上げることはありません。

スポーツでは、WBC優勝の流れでメジャーリーグ・プロ野球の話題が連日報道されている感じです。水泳では白血病からの復活を果たした池江璃花子が数種目で日本代表の座を勝ち取ったことに感銘を受けました。7月の福岡での世界水泳も頑張っって貰いたいと思います。マスターズゴルフが月曜日に終わりました。ラーム選手が見事にスペイン人4人目のチャンピオンとなりましたが、ゴルフを嗜む身としては、別の競技をやっているのではないかとの感じを受けました。人間業とは思えないプレーの連続でした。

▷地区関係・クラブ関係

1) 4月8日にガールスカウト神奈川県第102団との毎年恒例の二俣川駅南口から大池公園までのクリーン作戦に田川さん、岡田さん、新川さんと共に参加してきました。好天の中、大池に向かって右側、左側の2組に分かれごみ拾いを行ったわけですが、思いの外ゴミの量も多くなく、1時間半後の大池公園では102団への活動援助金もお渡しして解散となりました。少女達の一所懸命な活動姿勢に感銘を受けました。

2) 次年度の「地区研修・協議会」動画視聴が4月10日から始まりました。各委員長の皆さんにおかれましては、活動計画作成の一助として是非ご覧になって頂きたいと思えます。

3) 地区より5月14日開催の「旧東海道クリーンウォーク」参加のお誘いがきています。ご参加される方は事前の申し込みが必要です。

4) 地区よりレディース交流会開催の案内がきています。5月16日(火)17時～20:30、横浜ロイヤルパークホテルにて開催されます。

5) ローターアクト関東ブロック研修会(4/29-30)の案内が届いています。

6) 4月22日に米山奨学生受け入れに関するカウンセラーのセミナーが開催されますので、私が参加してきます。

7) 横浜東ローターアクト4月例会が4月19日に開催されるとの案内がきています。

8) RLI 終了式並びに懇親会が5月17日に崎陽軒本店で開催されるとの案内がきました。

9) 狩場町東部自治会前田会長より以下のお礼状を頂きました。「この度、五十嵐印刷様とご縁があり、防災簡易心得帳「てんでんこ」をご紹介戴きました。ちょうど自治会の班長・役員の改選時期であり、ありがたく利用させて頂くことにしました。ありがとうございました。」

■ニコニコBOX

安藤 公一／①廣瀬様ご多忙の中お越し頂きありがとうございます。本日の卓話宜しくお願い致します。②田川さん、岡田さん、新川さん、ガールスカウトとのクリーン作戦、ご参加お疲れ様

でした。

新川 尚／一般社団法人かけはし代表廣瀬様、本日の卓話宜しく申し上げます。

田川 富男／かけはし廣瀬代表、卓話宜しく申し上げます。

佐藤利明・真吾／かけはし代表廣瀬様、当クラブ例会へようこそ。卓話よろしく申し上げます。

内田 敏／かけはし代表廣瀬さん、本日はよろしくお願い致します。

五十嵐 正／一般社団法人かけはし代表廣瀬様、本日の卓話宜しく申し上げます。

市川 慎二／廣瀬貴樹さん、本日はお忙しい中、ありがとうございます。卓話宜しく申し上げます。

■卓話「不登校の子どもや若者が安心して自分の可能性を切り拓く居場所づくり」

一般社団法人かけはし・代表 ひろせたかき 廣瀬貴樹

▷紹介／市川会員

ひろせたかき 廣瀬貴樹さんをご紹介致します。

一般社団法人かけはし・代表。

横浜市にて、14年間、小学校教員を務められていました。

子どもたちと日々向き合う中で、生きづらさを抱えている子どもに、とことん寄り添いたいと考えるようになり、2021年3月に退職され、4月から「学べる居場所かけはし」をスタートされました。

5月には一般社団法人「かけはし」を設立し、「人との繋がり」を大切にしながら、現在、活動を続けられています。

昨年に卓話にお越し頂き、今回でお越し頂くのは2度目となります。この後の卓話で、様々な活動のお話があると思いますが、当クラブでは、その中の、こどもキャリア大学に昨年は協賛しており、今年も協賛金をお渡し致します。

フジテレビで放送された「ザ・ノンフィクション」の後など、近況の変化もお話いただければと思います。

それでは廣瀬さん、宜しくお願い致します。

みなさま、あらためましてこんにちは。一般社団法人かけはし代表理事の廣瀬と申します。

昨年度、一年前の4月10日にお話をさせていただき、皆さまに活動についてご理解をいただきまして本当にありがとうございました。今回、またお話をさせていただく貴重な機会をいただきまして心より感謝申し上げます。今日は、昨年度から1年間どのような活動ができたのか、今の課題や可能性について、お話をさせていただけたらと思います。どうぞよろしく願いいたします。

こちらの冊子は昨年度一年間の活動報告書「かけはししんぶん」になります。今日は、こちらを活用しながら皆様にご報告をさせていただけたらと思います。

まずは8ページをご覧ください。文字が小さいのでスクリーンを見ながら聞いていただくと幸いです。私たちの活動の柱は、「学校に行けない（行かない）子どもを支えるための居場所づくり」です。不登校の子どもたちは、年々増えており、全国では24万人、横浜市でも6,000人以上の子が不登校です。様々な事情や理由を抱えて、学校に行くことが難しい小学1年生から中学3年生までの子が、居場所にやってきます。

居場所は、泉区と旭区の公共施設をお借りして、毎週4回、開設しています。旭区では、毎週火曜日の9:30～11:30まで開設して、第1・第3火曜日が、南希望ヶ丘地域ケアプラザ、第2・第4火曜日が、希望ヶ丘地区センターで行っています。旭区のそれぞれの居場所には、10人～15人ほどの子どもたちが自分の足でやってきます。居場所の中では、来てくれた子が自分のやりたいことを自分で決め、私たちスタッフやボランティアさんが寄り添います。一人ひとりいろいろな傷を抱えていますので、私たちはその傷を受け止めながら、少しずつ信頼関係を築いていきます。一人ひとりが安心できることが一番で「ここにいていい



んだ」と思える場所、本来もっているパワーを取り戻せる場所として、存在しています。

昨年度は、1年間で150日開催、参加者は延べ人数で2,207人が居場所を利用しました。居場所づくりでは、「イベント」をやったり、「特別講座」をやったり、「わくわく農園」をやったりして、子どもたちが様々な体験ができるようにしています。参加は自由なので、好きなものを好きな時に、自分の思いで参加できるようにしています。また無料の「なんでも相談」もやっています。元教員の私や妻が話を聞かせていただいたり、同じく元教員で公認心理士の方がかけはしの活動を一緒に支えてくださったりして、たくさんの保護者の方々の悩みを聞き、一緒に考えることができました。

不登校の子どもたちの支援以外にも様々な活動を行ってきました。様々な職業のプロフェッショナルな方を招き、人生の話や仕事の話を受けて、子どもたち自身が自分の生き方や仕事について考えを深めることをねらいとした「子どもキャリア大学」です。旭ロータリークラブの市川さんに講師になっていただきました。子どもたちは本当に楽しみながらワークショップをしたり、市川さんのメッセージを受け取っている姿がありました。他にも、子どもたちが主体となって問題解決する「かけはしプロジェクト」なども行い、レモネードスタンドの活動では、小児がんで苦しむ子どもたちを支えたいという思いをもって、小学6年生たちが中心となって、いずみ野駅などで寄付活動を行いました。

1、学校に行け(か)ない子どもを支えたい

子ども×社会～安心して自分らしくいられる場所～ まなべるいばしよかけはし

学校に行け(か)ない子どもが、ボランティアや他の子どもたちと一緒に思い思いに過ごしています。小学1年生から中学3年生までが参加していて、「みんながう」ということが当たり前、大切にしているのは、やりたいことを「自分で決める」ということです。ボードゲームをしたり、問題を解いたり、小物づくりをしたり、ドッジボールをしたり、おしゃべりをしたり…。安心して、自然と友達とのかかわりが生まれて、関係を広げたり、深めたりする姿がありました。

居場所 150回開催

(ほか40日 家庭訪問・オンラインなど)

参加者 のべ2207名



子ども×子ども×体験～子どもが「やりたい」と思ったら、すぐ計画～ イベント

子どもたちが「こんなことをしたい」と話してくれたときに、すぐにその思いが実現できるようなイベントをつくります。今年は、子どもたちがアイデアを出し合ったり、準備をしたり、力を発揮して実現したイベントが増えました。ボランティアや保護者のみなさんも協力してくれました。



子ども×大人×体験～なかなかできないワクワク体験～ 特別講座

子どもの興味関心を引き出す特別講座をまなべるいばしよ開催時間や土曜日、日曜日に行っています。自由に参加できます。



子ども×自然～太陽と土の恵みでこころを元気に～ わくわくのうえん

かけはしでは、現在5区画の畑を耕しています。子どもと保護者、ボランティアで野菜を栽培しています。

【これまでに育てた野菜】

・ピーマン ・ナス ・ミニトマト ・大豆 ・サツマイモ
・モロヘイヤ ・落花生 ・しそ ・長ねぎ ・玉ねぎ
・大根 ・じゃがいも ・かぶ ・ほうれんそう など



さつまいもほり5日開催

参加者 のべ99名

子ども×親×学校～子育てを一緒に考えサポートするための窓口～ なんでも相談

代表のもじゃくん(廣瀬)やちー(廣瀬)が、電話や対面で相談を受けています。お話をじっくり聞き、一緒に考えます。今年は、公認心理士の新倉万重さんが、なんでも相談会や個別相談で、ご相談を受け付けました。また、保護者の方同士がつながり合えるオンラインでの交流会「大人のかげはし」を毎月1回開催。保護者の方が声をかけ合って、おしゃべりする会が毎月1回開かれるようになりました。悩みを分かち合ったり、共感し合ったりできて、話せてよかった。この声が多くありました。





登録の
お子さん **48名** ➡ **62名**

登録のお子さんが増えたため、居場所を増設しました



クラファン
&ご寄付 **9,506,327円**

クラウドファンディングや寄付の際に、応援のコメントをたくさんいただきました
物品のご寄付もいただいています



ボランティア
新規登録 **24名**



講演会のご依頼 **7件**



かけカフェ **初黒字**

来客数が増え、11月は初めての黒字化しました



メディア掲載 **1社** ➡ **3社**

設立当初から掲載の「タウンニュース」に加え「朝日新聞」「東京新聞」に掲載されました

そんな中、昨年度の11月6日にフジテレビの「ザ・ノンフィクション」に取り上げられ、かけはしの居場所づくりが放送されました。放送後、日本全国や海外からもお問い合わせや応援メッセージをいただきました。入会するこどもが、48名から62名へ、クラウドファンディングやご寄付の総額が9,506,327円とたくさんの方々に協賛をいただいたこと、ボランティアさんが24名も増え、後援会の依頼も7件増え、赤字続きだったコミュニティカフェも放送後の

一か月だけ初の黒字となったり、タウンニュースさんの連載がはじまり、朝日新聞や東京新聞に掲載されたりしました。

このようなメディアの反響もあり、かけはしの活動も多くの人に理解されるようになっていきましたが、今の大きな課題は、先ほど初の黒字となったとお伝えしたコミュニティカフェの運営です。「かけカフェ」という店名なのですが、このカフェは横浜市泉区の下和泉という地域にあります。オープンしたのは、ちょうど約1年



前になります。不登校の親の会「ハピネス」の代表の方と出会い、不登校を経験すると働くことに不安があったり、人と関わることに不安があったりして、アルバイトなどでなかなか社会に出る経験がもちづらい若者がいることをうかがいました。高校を中退したり、大学をやめたり、仕事を始めても続かなかったり、一人さまざまな事情を抱えた若者が、ゆるやかに働くことができ、自信を取り戻して、再び社会との接点

をつくる場所としてかけカフェをつくりました。8名の高校生以上の若者が働いていて、それぞれが自分の持ち味をだんだんと発揮する姿があり、一年たった今では自信をもって働いています。しかし、カフェの経営は困難を極めました。調理責任者や若者支援の方への人件費、若者の人件費をカフェの利益でまかなっていきのは到底、厳しく、1年間で240万円の赤字になりました。ハウジングアンドコミュニティ財団さまや福祉助け合い基金さまの助成金が総額150万円ありましたが、今年度は30万円の助成金しかありません。

このコミュニティカフェの存在価値は、非常に大きなものがあると思っています。この「かけカフェ」をなんとか持続可能にするために、また柱となる不登校のこどもたちの居場所を今年度も全力で行っていく決意です。

ご清聴ありがとうございました。

■次週卓話

4 / 26 増田会員

2023年度3月出席率一覧表

員数	会員名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会員名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	
1	安藤公一	100	25	125	12	佐藤真吾	100	0	100	
2	福村正	75	0	75	13	佐藤利明	-出席規定免除-			
3	市川慎二	100	0	100	14	関口大樹	100	25	125	
4	五十嵐正	100	0	100	15	関口友宏	100	0	100	
5	平子智章	75	0	75	16	宋謹衣	0	0	0	
6	北澤正浩	100	0	100	17	田川富男	25	75	100	
7	増田嘉一郎	100	0	100	18	内田敏	-出席規定免除-			
8	中谷逸希	25	25	50	19					
9	新川尚	100	25	125	20					
10	二宮麻理子	25	0	25	21					
11	岡田隆	75	0	75	22					
例会日		1日		8日		15日		22日		平均
例会出席率	$\frac{13}{17}$	76.47%	$\frac{15}{18}$	83.33%	$\frac{13}{18}$	72.22%	$\frac{13}{16}$	81.25%		
修正出席率	$\frac{14}{17}$	82.35%	$\frac{16}{18}$	88.89%	$\frac{15}{18}$	83.33%	$\frac{13}{16}$	81.25%		83.96%